

小さく生まれた赤ちゃんを知ろう

令和7年 **11月30日(日)**

会場 **みんなの森ぎふメディアコスモス**
みんなのホール(岐阜市司町40-5)

無料
どなたでも
参加可能

定員
200人
予約優先



講演会 開場13:30 開演14:00

講演1

「岐阜県内初の新生児センター開設時の状況と
たんぽぽの会が発足したきっかけ～小児科医としての思い～」

講師 元 岐阜県立岐阜病院(現 岐阜県総合医療センター) 市橋 寛 先生
初代 新生児センター長

三次医療機関の小児科を歴任し、県立岐阜病院 新生児センター初代部長に就任。
新生児医療を支えると共に、「たんぽぽの会」を立ち上げる。
また、クリニックを開業し地域の小児医療を支える。

<たんぽぽの会とは> 小さく生まれた赤ちゃんの保護者会で、今年で発足30年を迎える

講演2

「小さく・早く生まれた子どもと家族を、みんなで支える」

講師 岐阜県総合医療センター新生児内科主任医長 寺澤 大祐 先生

令和3年度から全国に先駆けて県内の世界早産児デーの取り組みの牽引役として
尽力し、現在も周産期(新生児)専門医として重篤な赤ちゃんの救命と治療に携わって
いる小児科医、即興ピアニスト。

展示 13:30～16:30

小さく生まれた赤ちゃんの手形足形や、
NICU(新生児集中治療室)入院中の
様子がわかる写真を展示します。

医療関係者や当事者家族からの
応援メッセージもあります！

(協力:岐阜県総合医療センター新生児センター)



**11/17は
「世界早産児デー」です**



11/17の18時～22時
まで、シンボルカラー
である紫色で
岐阜県庁を
ライトアップします

お申込み
申込フォーム

こちらの二次元コードからお申込みください

※車椅子用の席を5席用意しています。

ご利用される方は事前にご連絡いただくとスムーズにご案内できます。



【お問合せ】たんぽぽの会事務局 電話:080-3283-6634 メール:tanpopo167@gmail.com

主催:岐阜県(委託:たんぽぽの会) 後援:岐阜市